



参天製薬株式会社

2007年度 中間決算説明会

2007年度 中間連結業績概要

2007年度 通期連結業績予想

2007年11月5日

代表取締役社長兼COO

黒川 明

(見通しに関する注意事項)

この資料は参天製薬の戦略、計画、業績などに関する将来の見通しを含んでいます。この見通しは、現在入手可能な情報をもとにした当社経営者の判断に基づいています。従って実際の業績は、事業環境の変化、新薬の承認時期、為替レートの変動、行政動向など様々な要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

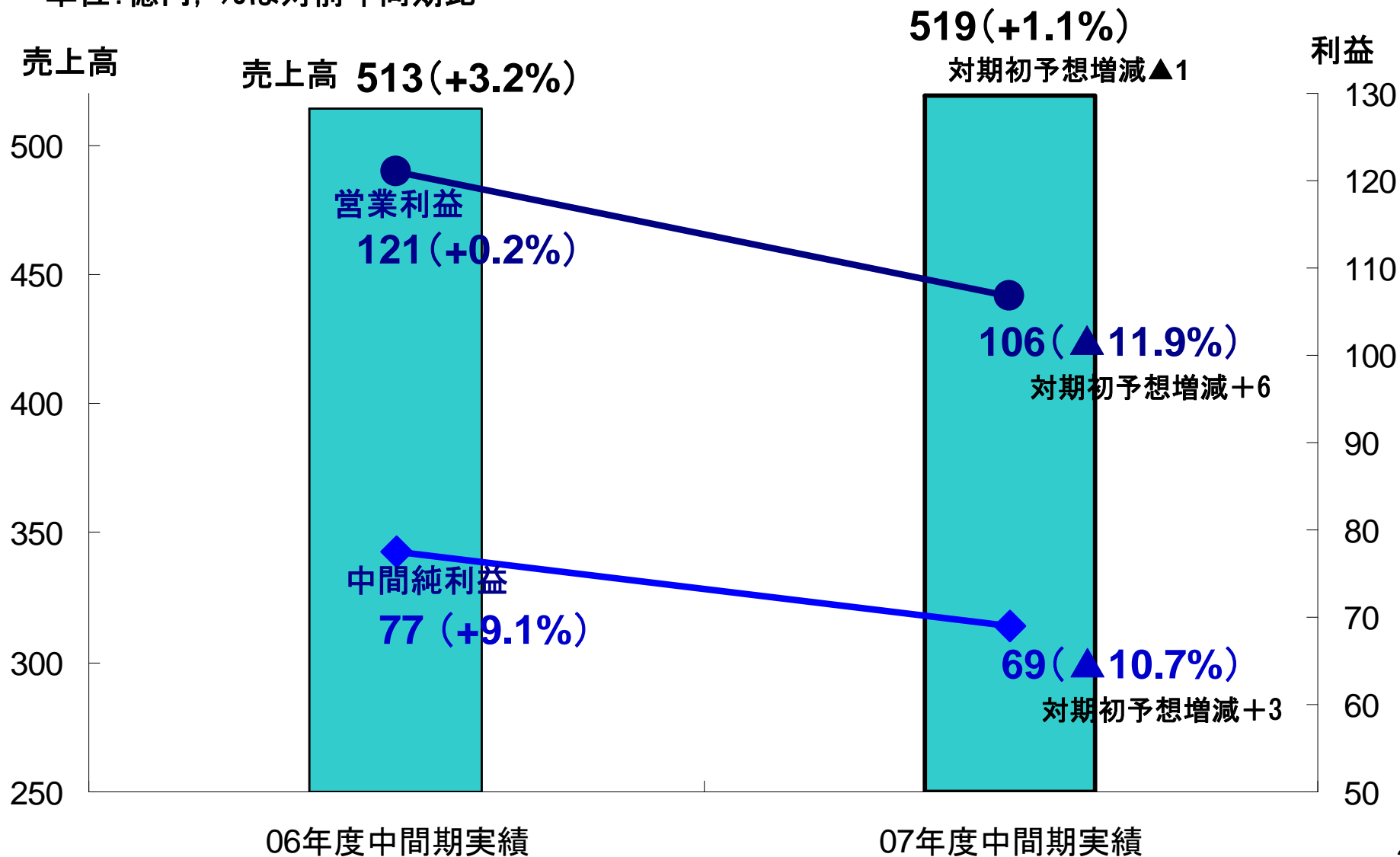


2007年度 中間期連結業績概要



2007年度 中間期 連結売上・利益

単位：億円，%は対前年同期比





2007年度 中間期のポイント

売上高

- ↑ ヒアレイン伸長:ドライアイ啓発活動の準備
- クラビット・タリビット:競争力を維持
- ↘ 米国向け耳科用合成抗菌剤受託製造の減少

営業利益

- ↘ 販売費増加:ドライアイ啓発活動準備、競合ディフェンス
アジア、EUにおける普及促進活動強化
- ↘ 研究開発費:一部プロジェクトで未消化(進捗は順調)

S 連結売上高:増減要因

2006年度 中間期
実績売上高
513.8億円

+5.6億円

2007年度 中間期
実績売上高
519.4億円

国内 + 2.6億円

- + 医療用眼科薬 + 0.7億円
- + 抗リウマチ + 1.3億円
- + 一般用医薬品 + 0.5億円

国内医療用眼科薬

- + 抗菌 ▲ 5.0億円
- + 角膜 + 6.2億円
- + アルギン ▲ 2.5億円
- + 粘弾性物質 + 2.4億円

海外 + 3.0億円

- + 欧州 + 8.5億円
- + 北米 ▲ 3.7億円
- + アジア ▲ 1.5億円
- うち、韓国 ▲ 1.5億円

欧州

- + 医療用眼科薬 + 8.5億円
- + うち、ロシア + 2.9億円
- + うち、北欧 + 2.4億円
- + うち、ドイツ + 0.8億円

北米

- + 医療用眼科薬 ▲ 0.5億円
- + 受託製造 他 ▲ 3.2億円



中間期国内医薬事業市場・シェア

		07FY上期計画		07FY上期 9月実績				差異	
		金額	シェア	金額	伸長率	シェア	対前シェア 増減	金額	計画比
(単位:億円)									
眼科	市場	1,084		1,075	1.7%			-8	-0.9%
	参天	432	39.9%	429	-0.7%	39.9%	-1.0	-3	-0.7%
抗菌	市場	131		127	-2.7%			-4	-3.1%
	参天	91	69.4%	93	-6.3%	73.0%	-2.8	1	2.2%
緑内障	市場	408		413	3.7%			5	1.2%
	参天	86	21.2%	88	-1.0%	21.3%	-1.0	1	2.3%
アレルギー	市場	99		94	-2.7%			-5	-5.1%
	参天	27	27.5%	23	-12.4%	25.0%	-2.8	-3	-14.8%
角膜	市場	141		140	7.1%			0	-0.7%
	参天	110	78.7%	110	6.2%	78.9%	-0.6	0	0.0%
粘弾性 物質	市場	57		59	7.5%			1	3.5%
	参天	25	43.5%	25	10.3%	41.8%	1.1	0	0.0%
リウマチ	市場	122		120	2.6%			-2	-1.6%
	参天	57	46.8%	55	2.7%	46.3%	0.0	-1	-3.5%

Copyright IMS Japan KK, 2007

出典：IMSデータに基づく参天製薬分析

期間：2007年4月－9月 無断複製禁止

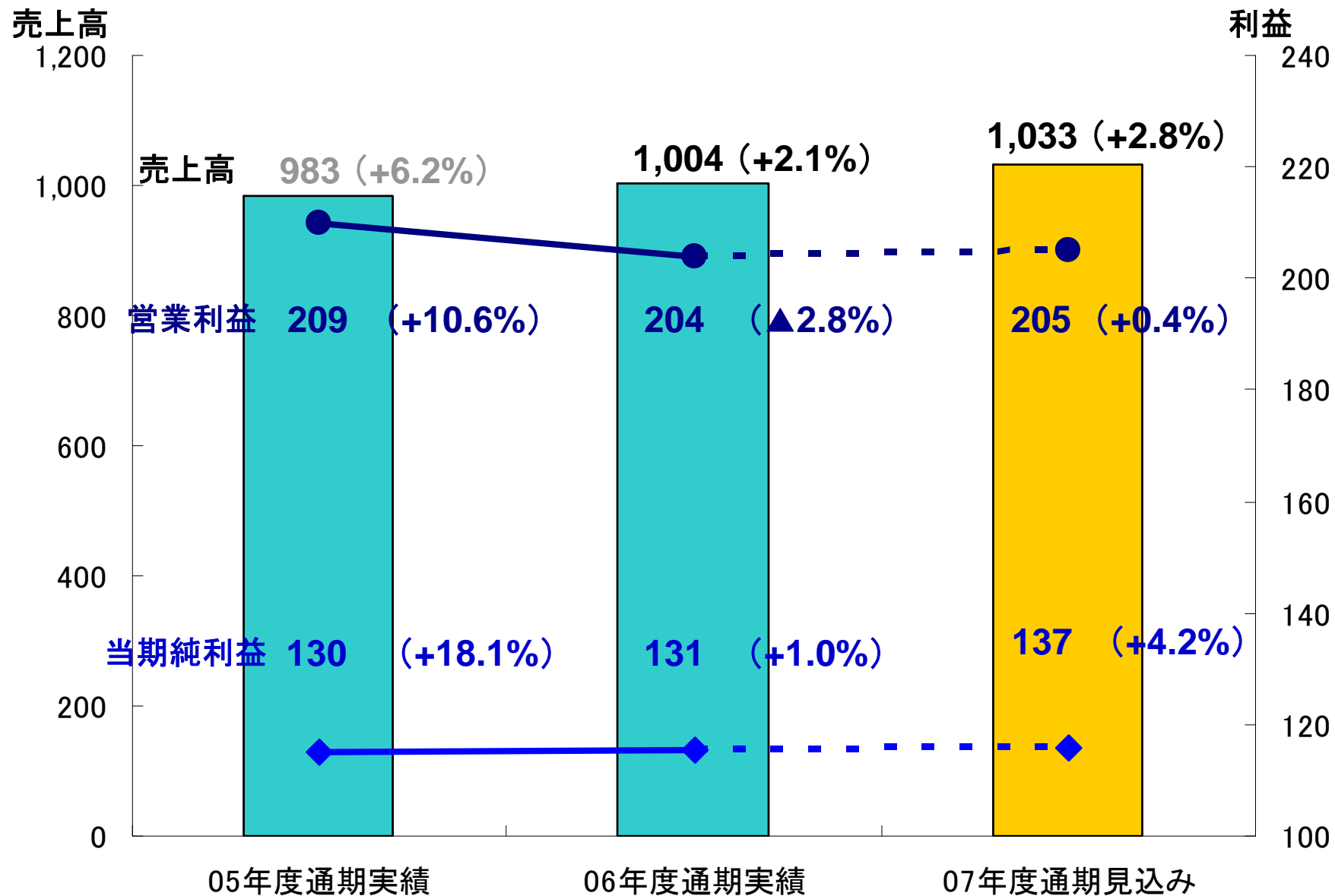


2007年度 通期連結業績予想



2007年度通期見通し

単位：億円，%は対前年伸び率





2007年度 通期のポイント

ドライアイ啓発活動全国展開

将来の貢献が期待される施策

競合製品対策・新製品上市準備、欧州・中国販促強化

品目構成の変化により売上原価は低下傾向の兆し

研究開発費含む販管費は計画通り消化予定

S 連結売上高:増減要因

2006年度
実績売上高
1,004.8億円

+ 28.2億円

2007年度
予想売上高
1,033.0億円

国内 + 21.6億円

- + 医療用眼科薬 + 15.3億円
- + 抗リウマチ + 5.4億円

海外 + 6.6億円

- + 欧州 + 9.2億円
- + 北米 ▲ 2.6億円

国内医療用眼科薬

- + 抗菌 ▲ 16.3億円
- + 角膜 + 22.3億円
- + 緑内障 ▲ 5.7億円
- + 粘弾性物質 + 5.2億円
- + その他 + 9.8億円

欧州

- + 医療用眼科薬 + 10.9億円
 - + うち、ロシア + 5.9億円
 - + うち、ドイツ + 1.9億円
 - + うち、ポーランド + 0.7億円
- + 受託製造 他 ▲ 1.7億円

北米

- + 医療用眼科薬 + 2.5億円
- + 受託製造 他 ▲ 5.1億円

主要製品売上高：増減要因

(単位：億円)

効能	主要品目	2006年度		2007年度	
		実績	対前期増減率	予想	対前期増減率
角膜疾患治療剤	ヒアレイン	178	6.0 %	200	11.8 %
抗緑内障治療剤	チモプトール	38	▲ 9.4 %	34	▲ 8.8 %
	チモプトールXE	32	6.1 %	32	1.1 %
	デタントール	22	3 %	22	0 %
	レスキュラ	51	▲ 0.5 %	49	▲ 3.7 %
	4剤合計	144	▲ 1.4 %	139	▲ 3.4 %
合成抗菌点眼剤	クラビット	131	▲ 0.5 %	122	▲ 7.1 %
	タリビッド	35	▲ 14.0 %	28	▲ 19.1 %
	2剤合計	166	▲ 3.7 %	150	▲ 9.7 %
抗アレルギー剤	リボスチン	43	8.1 %	42	0 %
抗リウマチ剤	リマチル	49	▲ 6.2 %	49	1.5 %
	アザルフィジンEN	38	4.6 %	41	6.8 %



参考資料



参考資料
2007年度中間期連結業績概要



販売部門別 売上高 / 海外売上高

■ 販売部門別 売上高


(単位：億円)

	2007年度中間期					
	国内		海外		合計	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
医療用医薬品	410.7	0.5%	68.1	10.2%	478.8	1.8%
眼科薬	361.3	0.2%	67.3	12.8%	428.7	2.0%
抗リウマチ薬	48.1	2.7%	0.6	▲ 62.0%	48.8	0.4%
その他医薬品	1.2	3.7%	0.0	▲ 72.7%	1.3	▲ 12.7%
一般用医薬品	27.9	2.0%	0.1	▲ 40.9%	28.0	1.7%
医療機器	2.1	▲ 16.2%	0.1	32.0%	2.3	▲ 14.3%
その他	2.9	15.8%	7.2	▲ 30.8%	10.1	▲ 21.7%
合計	443.8	0.6%	75.5	4.2%	519.4	1.1%

■ 海外売上高

(単位：億円)

	2006年度	2007年度		
	中間期 実績	中間期 実績	対前中間期 増減額	対前中間期 増減率
欧州	33.7	42.2	8.5	25.2%
北米	11.9	8.2	▲ 3.7	▲ 31.3%
アジア	26.5	25.0	▲ 1.5	▲ 5.5%
その他	0.2	0.0	▲ 0.2	▲ 100.0%
合計	72.5	75.5	3.0	4.2%



損益計算書 要約差異 (1)

(単位：億円)

	2006年度 中間期 実績	2007年度		主な増減要因
		中間期 実績	対前中間期 増減額	
売上高	513	519	6	
売上原価 (対売上高比率)	180 35.2%	183 35.2%	3 0.0 ppt	
販売費・一般管理費 (対売上高比率)	211 41.2%	229 44.3%	18 3.1 ppt	
研究開発費を除く販管費 (対売上高比率)	148 28.9%	166 32.0%	18 3.1 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・国内 販売費増加 (+10億円) ・アジア 販売費増加 (+2億円) ・欧州 販売費増加 (+4億円)
研究開発費 (対売上高比率)	63 12.3%	63 12.2%	0 ▲ 0.1 ppt	
営業利益 (対売上高比率)	121 23.6%	106 20.5%	▲ 15 ▲ 3.1 ppt	

<為替レート>

	2006年度中間期	2007年度中間期
US\$	115.25円	119.35円
Euro	144.56円	161.78円



損益計算書 要約差異 (2)

(単位：億円)

	2006年度 中間期 実績	2007年度		主要項目および主な増減要因
		中間期 実績	対前中間期 増減額	
営業外損益	1	3	2	
営業外収益	4	5	1	[06中間] 受取利息・配当金 (2億円) その他の雑収入 (2億円) [07中間] 受取利息・配当金 (2億円) その他の雑収入 (2億円)
営業外支出	3	2	▲ 1	[06中間] 為替差損 (1億円) のれん償却費 等 (2億円) [07中間] 為替差損 等 (2億円)
経常利益	122	109	▲ 13	
特別損益	2	0	▲ 2	
特別利益	2	0	▲ 2	[06中間] 固定資産処分益 (2億円)
特別損失	0	0	0	
税引前当期純利益	124	109	▲ 15	
法人税等	47	40	▲ 7	税率 [06中間] 37.9% [07中間] 36.7%
当期純利益	77	69	▲ 8	

<為替レート>

	2006年度中間期	2007年度中間期
US\$	115.25円	119.35円
Euro	144.56円	161.78円



所在地別セグメント情報

【売上高】

(単位：億円)

	2006年度 中間期 実績	2007年度	
		中間期 実績	対前中間期 増減額
日本	464	464	0
欧州	46	51	5
うち欧州	34	42	8
うち米国	11	8	▲ 3
その他 ※1	3	3	0
合計	513	519	6

【営業利益】

(単位：億円)

	2006年度 中間期 実績	2007年度	
		中間期 実績	対前中間期 増減額
日本	124	116	▲ 8
欧州	6	4	▲ 2
うち欧州	0	0	0
うち米国	5	3	▲ 2
その他 ※1	▲ 2	▲ 3	▲ 1
消去又は全社	▲ 6	▲ 10	▲ 4
合計	121	106	▲ 15

※1 その他地域はアメリカ、中国、韓国、台湾であり、主な売上高と費用は下記の通りです

売上高：韓国および台湾の医療用医薬品、費用：米国の医療機器の研究開発費

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります



貸借対照表

(単位：億円)

	2007年3月末		2007年9月末		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額
流動資産	1,008	63.4%	1,034	64.3%	26
固定資産	582	36.6%	572	35.6%	▲ 10
繰延資産	0	0.0%	1	0.1%	1
資産合計	1,590	100.0%	1,607	100.0%	17
流動負債	223	14.0%	261	16.2%	38
固定負債	80	5.1%	28	1.8%	▲ 52
負債合計	304	19.1%	289	18.0%	▲ 15
純資産合計	1,286	80.9%	1,318	82.0%	32
負債純資産合計	1,590	100.0%	1,607	100.0%	17

【主要変動科目】

- 流動資産：現預金 +28億円、受取手形及び売掛金 +13億円、有価証券 ▲15億円
- 固定資産：投資有価証券 ▲5億円、投資その他資産 その他 ▲5億円
- 流動負債：支払手形及び買掛金 ▲11億円、1年以内返済予定の長期借入金 +50億円
- 固定負債：長期借入金 ▲50億円
- 純資産：〔増加要因〕中間（当期）純利益 +69億円
〔減少要因〕配当金 ▲30億円、有価証券評価差額金▲7億円



キャッシュフロー計算書 要約

(単位:億円)

	2007年度 中間期実績	主要項目
現金等 期首残高	498	
現金等 増減額	30	
営業活動によるキャッシュフロー	71	・税金等調整前中間純利益 109 ・減価償却費 22 ・売上債権の増減額 ▲13 ・仕入債務の増減額 ▲11 ・法人税等の支払額 ▲38
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 9	・定期預金等の預入・払戻(Net) 6 ・有価証券の償還 10 ・固定資産の取得 ▲19 ・投資有価証券の取得 ▲10
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 30	・配当金の支払額 ▲30
現金等 期末残高	528	

(注) 上記「現金等」には現金同等物を含んでいるため、貸借対照表の現金・預金とは一致しません



設備投資額/減価償却費/リース料

	2006年度	2007年度	
	中間期 実績	中間期 実績	対前中間期 増減額
設備投資額	15	17	2
減価償却費	15	16	1
リース料	5	5	0

■ 2007年度中間期 設備投資 主要項目

- 中国での工場建設投資
- 製造設備の改造
- 研究開発用機器の更新, 等



参考資料
2007年度通期連結業績予想



販売部門別 売上高 / 海外売上高予想

■ 販売部門別 売上高

(単位：億円)

	2007年度					
	国内		海外		合計	
	売上高	増減率	売上高	増減率	売上高	増減率
医療用医薬品	828.1	2.6%	124.4	12.1%	952.6	3.7%
眼科薬	728.0	2.2%	122.3	12.5%	850.4	3.5%
抗リウマチ薬	97.5	5.9%	1.4	▲ 12.2%	99.0	5.6%
その他医薬品	2.6	▲ 0.3%	0.6	11.0%	3.2	1.6%
一般用医薬品	53.0	0.3%	0.1	▲ 8.1%	53.2	0.2%
医療機器	6.1	18.4%	0.5	159.3%	6.6	24.1%
その他	5.7	▲ 5.1%	14.7	▲ 32.6%	20.4	▲ 26.7%
合計	893.0	2.5%	139.9	5.0%	1,033.0	2.8%

■ 海外売上高

(単位：億円)

	2006年度 実績	2007年度		
		予想	増減額	増減率
欧州	69.1	78.3	9.2	13.3%
北米	21.2	18.6	▲ 2.6	▲ 12.3%
アジア	42.4	42.4	0.0	▲ 0.0%
その他	0.4	0.4	0.0	7.3%
合計	133.3	139.9	6.6	5.0%



損益計算書 要約差異 (1)

(単位：億円)

	2006年度 実績	2007年度		主な増減要因
		予想	増減	
売上高	1,004	1,033	29	
売上原価 (対売上高比率)	354 35.3%	360 34.8%	6 ▲ 0.5 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 固定費増加の影響 (+0.4ppt) ・ 操業度の上昇 (▲0.1ppt) ・ 品目構成の変化 (▲0.3ppt) ・ 欧州子会社等原価減 (▲0.3ppt)
販売費・一般管理費 (対売上高比率)	445 44.4%	468 45.3%	23 0.9 ppt	
研究開発費を除く販管費 (対売上高比率)	309 30.8%	330 31.9%	21 1.1 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内 販管費増 (+12億円) ・ 欧州 販売費増 (+5億円) ・ アジア 販売費増 (+4億円)
研究開発費 (対売上高比率)	136 13.6%	138 13.3%	2 ▲ 0.3 ppt	
営業利益 (対売上高比率)	204 20.3%	205 19.8%	1 ▲ 0.5 ppt	

<為替レート>		
	2006年度実績	2007年度予想
US\$	116.86円	115.00円
Euro	148.99円	150.00円



損益計算書 要約差異 (2)

(単位：億円)

	2006年度 実績	2007年度		主要項目
		予想	増減	
営業外収支	4	7	3	
営業外収益	11	9	▲ 2	[07/3] 受取利息・配当金 (4億円) 保険満期受取金 (1億円) その他雑収入 (5億円) [08/3] 受取利息・配当金 (4億円) 保険満期受取金 (1億円) その他雑収入 (2億円)
営業外支出	7	2	▲ 5	[07/3] 支払利息 (1億円) のれん償却費 (3億円) 為替差損 (1億円) [08/3] 支払利息 (1億円)
経常利益	208	212	4	
特別損益	2	0	▲ 2	
特別利益	2	0	▲ 2	[07/3] 固定資産処分益 (2億円)
特別損失	0	0	0	
税引前当期純利益	210	212	2	
法人税等	78	75	▲ 3	税率 [07/3] 37.5% [08/3] 35.4% 子会社利益の増加 (損失の減少) 他
当期純利益	131	137	6	

<為替レート>

	2006年度実績	2007年度予想
US\$	116.86円	115.00円
Euro	148.99円	150.00円



所在地別セグメント情報

【売上高】

(単位：億円)

	2006年度 実績	2007年度	
		予想	増減額
日本	906	929	23
欧州	91	97	6
うち欧州	70	79	9
うち米国	21	17	▲ 3
その他 ※1	6	6	0
合計	1,004	1,033	29

【営業利益】

(単位：億円)

	2006年度 実績	2007年度	
		予想	増減額
日本	217	219	2
欧州	9	11	2
うち欧州	0	1	1
うち米国	9	10	1
その他 ※1	▲ 7	▲ 5	2
消去又は全社	▲ 15	▲ 20	▲ 5
合計	204	205	1

※1 その他地域はアメリカ、中国、台湾、韓国であり、主な売上高と費用は下記の通りです

売上高：台湾および韓国の医療用医薬品、費用：米国の医療機器の研究開発費

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります



設備投資額／減価償却費／リース料

(単位：億円)

	2006年度	2007年度	
	実績	予想	対前期 増減額
設備投資額	27	37	10
減価償却費	32	35	3
リース料	10	9	▲ 1

■ 2007年度 設備投資 主要項目

- 中国での工場建設投資
- 製造設備の更新
- 奈良研究開発センターの製剤開発棟および新付属棟の建設投資
- 研究開発用機器の更新